

旧山北体育館代替体育施設に関する意見募集(パブリックコメント)結果について

※お寄せいただいたご意見は原文のまま、ご提出のあった順に掲載しています。

意見①	山北町の人口は、町として人口増の対策を検討されていますが、減少傾向にあるのが実態です。このような時に、本当に体育施設が必要なのか疑問です。
町の考え方	平成30年度に旧山北体育館を解体し、町議会への説明を経た上で令和元年8月に「体育館施設建設検討委員会」を設置しました。検討にあたり地域の方々はもとより広く意見を求めるために、町議会議員、山北連合自治会、町スポーツ協会、町スポーツ推進委員協議会、スポーツ関係団体、保護者関係団体の代表者の方々に委員としてご参画いただきました。検討委員会は令和元・2年度に計4回開催し、複合的な機能を有する体育施設を建築することを決定し、令和2年8月に『旧山北体育館代替体育施設建設基本計画』を策定しました。この計画を踏まえ、町では武道や軽スポーツを行える体育施設のほかに、地域コミュニティを図れる場、子育て世代も気軽に集える憩いの場、そして災害拠点にもなる施設というコンセプトにより、体育施設の建設を計画しています。
意見②	山北駅周辺の商店を見ますと、閉店する商店が多く、特に食料品(魚屋・八百屋)を扱う商店が無くなり、日常の生活に苦慮しているのが現実です。岸地区には、スーパーもありますが、車(マイカー)の利用できない高齢者が、山北駅周辺には多く居住しています。旧山北体育館跡地に、食料品等を扱う事業者を公募したらどうですか。
町の考え方	意見①の回答のとおり、町では『旧山北体育館代替体育施設建設基本計画』を踏まえ、武道や軽スポーツを行える体育施設のほかに、地域コミュニティを図れる場、子育て世代も気軽に集える憩いの場、そして災害拠点にもなる施設というコンセプトにより、基本設計を行いました。したがって食料品等を扱う事業者の公募は考えておりません。
意見③	代替体育施設が必要であるのなら、廃校になった清水小学校・清水中学校の体育館を改修するなどして、対応できないのか。
町の考え方	現在、旧清水小・中学校は現在新東名高速道路建設工事に貸し出しをしています。また、工事業者撤退後の旧清水小・中学校の活用方法については、令和2年3月に策定した「(仮称)山北スマートIC周辺土地利用構想」において、旧清水保育園と併せて、体験学習の場や都市住民との交流拠点、地域のコミュニティ・防災拠点などの利用を想定し、検討することとしています。町では意見①の回答のとおり『旧山北体育館代替体育施設建設基本計画』に基づき山北地区に建設する計画としています。したがって清水小・中学校体育館を代替施設とする計画はありません。

意見④	<p>町内産の木材を使用する考えには賛同する。ただ、ウエイトトレーニング施設を備えていない理由を知りたい。近年では健康志向の高まりからジムに通う人は少なくないと思うが、山北町内にはそういった施設は見当たらない。私は南足柄市の体育館まで通っているが、山北町はこれからもそういった施設を保有しない計画か知りたい。</p>
町の考え方	<p>検討委員会において施設内にトレーニングジムを設けることも検討しましたが、限られた空間の中で武道場と軽スポーツや会議を行う多目的室を設けることを優先的に考えた結果、スペースの確保が困難であったため設置しないことになりました。なお、現時点でウエイトトレーニング施設を設ける計画はありません。</p>
意見⑤	<p>基本的に基本設計概要の内容で概ね問題はありません。4点ほど追加検討して頂きたいことを明記します。</p> <p>①基本設計では、ミーティング室及びダンス・体操室を2室分割して利用する計画となっておりますが、子供達（特に小中学生）の放課後利用の為や、地域の少人数利用にも配慮して3～4室分割としてそれぞれ多目的に使える居室のほうが良いのではないかと思います。3室分割で想定すると、35㎡程度の居室が3部屋になりますが、用途、目的、利用者人数に合わせて細かく変えることができるのではないのでしょうか。[1：1：1（35㎡小×3）、1：2（35㎡小：70㎡中）、3（105㎡大）]</p> <p>②災害拠点としての利用可能な計画について防災倉庫を計画されてますが、より災害時のことを配慮するのであれば、停電時のことを考え、自家発電装置や太陽光発電等を設けるのが良いでは無いかと思います。（設備スペース的な問題なのであれば、一部地階を設ける等・・・）</p> <p>③配置計画を確認すると駐車場は軽自動車6台、普通自動車6台の計12台となっております。公共施設ですので、バリアフリーに対応し最低でも1台は車椅子対応の駐車場にしたほうが良いかと思います。（建物のアプローチに、高低差ができるのであれば駐車場側入り口にはスロープも。）</p> <p>④建物の構造種別を木造とするのは、山北の地場の木材を使用する考えに大いに賛成です。公共施設なので配慮した方が良いのではという点であげさせて頂きますが、基本設計の建物規模（平屋建て 498.3㎡）では4号建築となる為、通常構造計算が不要となります。ですが、他行政でもたまに有ることで、公共建築物では4号建築となる規模のものでも安全性の確認のために、地震力を1.25倍や1.5倍と割り増しを行い構造計算をする場合があります。（今回の用途では防災拠点となる場所なので、Ⅱ類の1.25倍程度かと思います。）地震力を割り増して部材断面算定し、地震時にも建物の損傷が発生しにくくより安全な施設となるように配慮した方が良いかと思います。</p>
町の考え方	<p>①検討委員会において限られた空間にどのような機能を有するスペースを設けるか様々な検討がなされた結果、現在の居室配置としました。</p> <p>②本施設は災害時の避難施設として利用することも想定しています。災害時のインフラ遮断を考慮しLPガス方式設備を設けます。また移動式非常用発電機が接続できるように建物外部に接続盤を設置します。なお、太陽光発電については初期導入費用や維持管理経費など費用対効果の観点から非常用発電機での対応を選択したため設置しません。</p> <p>③普通車区画6台の内1台分が障がい車用駐車スペースです。なお、本施設は「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の対象となる公共施設のため、規定に準拠した設計を行います。</p> <p>④耐震安全性の分類はⅠ類、重要度係数を1.5として耐震安全性を高めた構造設計を行います。</p>

意見⑥	旧体育館と同様に少なくともバレーが行える施設を検討してもらいたい。
町の 考 え 方	検討委員会においてバレーボールやバスケットボールが行える広さの多目的ホールを設置することも検討しましたが、広さや高さを確保することが難しく、現在の居室配置となりました。
意見⑦	畳の武道館は必要でしょうか？
町の 考 え 方	検討委員会での検討の結果、旧山北体育館にも畳敷きの柔剣道場があり、他の町施設では畳敷きの運動スペースがないため設置することになりました。また、災害時の避難施設としての利用を想定し、畳敷きの居室もあった方が良く考えました。なお、畳は併設する倉庫に収容可能で、床張りのスペースとして利用することもできます。
意見⑧	ミーティングルームを兼ねたダンス教室は他施設で代用出来る。
町の 考 え 方	ロビー東側の2部屋は可動式の机・椅子を備え、ダンスに限らず軽スポーツなどで利用することを想定しております。また、利用予約がない時間帯はどなたでも自由に利用できる居室とし、乳幼児が遊べるような場として利用されることも想定しています。